

医学部1年生140人がBLS普通救命講習を受講

4月7日、医学部新棟のシミュレーションセンター内BLS室で、入学したばかりの医学部1年生140人がBLS普通救命講習を受講しました。47台のシミュレータとAEDを使い、3人1グループとなって心臓マッサージ、人工呼吸、AED操作などを体験して、最後に修了証が手渡されました。こうした大規模な講習が実現したのは、昨年、上級救命・普及員講習を修了した45人がインストラクターとして参加したことによるものです。

今回の講習と昨年の上級救命講習において、ともにご指導いただいた成田市消防本部、および、同赤坂消防署公津分署の皆様にご感謝申し上げます。



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学